

おかなみ

岡波総合病院

令和5年新築移転予定

OKANAMI

vol.64

2022/10



のど元過ぎても熱さ忘れず、 あつものに懲りてなますでも吹き続けましょう

副院長 家村 順三

いよいよ新病院への移転が迫ってきました。この岡波病院広報誌が、桑町の旧病院で発信される最後の号になるようです。新病院での抱負は次号で院長が語られるでしょう。私も約22年間の勤務で感慨深いものがありますが、懐かしがっている場合ではありません。この記事を書いている8月下旬は新型コロナの第7波のピークを迎えています。第6波で終息するという幻想が打ち砕かれての襲来です。オミクロン株は軽症例が多いとはいえ、感染者数増加に伴い重症例や死亡例も再増加の勢いになっていることは皆さんもご承知のことと思います。

小児麻痺を起こすポリオウイルスや天然痘ウイルスは人の体が唯一の宿主(=すみか)なので、ワクチンや薬で世界の人の体から駆逐されれば、もはや世の中からウイルスは消滅し、疾患は撲滅したといえます。しかし、インフルエンザウイルス(水鳥)やコロナウイルス(コウモリ、その他?)など多くのウイルスは他の動物と共生しているので、たとえ人間界でいったん駆除できたとしても、再び舞い戻ってくるのです。しかも変異しているから、それまで持っている免疫力で対抗できるとは限りません。複数回感染する人がいるのも、変異株だからです。インフルエンザよりも持っている遺伝子数が多い新型コロナウイルスは、変異の速度も変異による性質の変化もインフルエンザの比ではありません。繰り返し流行の波がやってくる可能性があるのです。しかも、次の変異がまた軽症で済むと

いう保証はまったくなく、今までに人類が得た免疫力を突破する超強力なコロナウイルスが生まれてくるかもしれないのです。インフルエンザでさえ克服できない現状で、手ごわい新型コロナウイルスをワクチンや特効薬で完全制圧できるようになるにはまだまだ時間を要するのではないかと思います。

エボラ出血熱やマールブルグ熱、ラッサ熱などなど、いくつものウイルス感染症が、ヒトが密林に立ち入るようになって、それまで動物たちと共にひっそりと生きていたウイルス達が新たに人に感染してきています。サル痘という今まで聞いたこともないウイルス感染症も一部の国では広がりを見せています。今はまだどこかの遠い国で散発するウイルス感染症が、いつか日本に上陸してパンデミック(感染爆発)の嵐を吹かせるかもしれないのです。

それゆえ私たちは、手洗いやマスク着用を励行し、多人数での集まりをひかえるなど、これからも感染予防を慎重に続けていかなければならないと思うのです。人と人との交わりやおしゃべり、旅やお酒を酌み交わしての交流など、人として放棄できない心の欲求は種々あり、経済の事も考えあわせれば、行政として緩和の方向に向かうのは致し方ないことなのでしょう。それでも、今後も個人個人で感染防止に努めて、できるだけ感染者数を抑える努力はやっぱり必要じゃないかと思います。みなさんも一緒になって気を付けていただけることを願っています。

● 岡波総合病院の理念 ●

人々の健康と幸せのために、『人間としての愛』の精神をもって心からの医療と福祉を提供していきます。

● 岡波総合病院の基本方針 ●

1. 私達は、「至誠・注意・満足」の院是の基に、患者様と信頼を共有できるように心の通じた医療サービスを実践いたします。
1. 私達は、医療水準の日々向上をめざし、高度適正な医療を実践いたします。
1. 私達は、患者様に心温まる細心の看護と介護の提供を実践いたします。
1. 私達は、地域の医療福祉機関との連携を密接にとり、患者様すべてに公正な医療の提供とプライバシー保護を実践いたします。

● 患者様の権利 ●

1. 患者様は、だれでも良質な医療を公平に受けることができます。
1. 患者様は、病気・検査・治療などについて理解しやすい言葉や方法で十分な説明と情報を受けることができます。
1. 患者様は、十分な説明と情報提供を基に治療方法などを自らの意思で選択することができます。また別の医師の意見を求めることもできます。
1. 患者様は、自分の診療記録の開示を所定の手続きを経て求めることができます。
1. 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護されます。
1. 患者様は、健全で良質な医療水準を確保するため医療サービスについて提言することができます。

胃癌は早期発見で内視鏡治療を！

消化器内科部長 今井 元

皆様、はじめまして。岡波総合病院 消化器内科の今井です。2021年6月に内科部門より独立する形で、発足し約1年が経過しております。現在は常勤3名で日々研鑽しています。

今回は早期胃癌の内視鏡治療についてお話をさせていただきます。

胃癌の原因の一つにはヘリコバクターピロリ(HP)が関係しているといわれており、本邦ではHP感染が認められたら保険で除菌療法を行うことができます。(1週間内服するのみ)胃癌の症状は嘔気、不快感、心窩部痛、黒色便、体重減少などですが、早期の段階ではほとんど症状がなく、胃癌検診などで、偶然に発見されることが多いです。

胃粘膜は5層からなり立ちます(図①)。この5層の一番内側の粘膜層から癌は発生をします。この粘膜層から発生した癌は、時間の経過とともに徐々に増大していき、粘膜層から深部に進んでいきます。筋層まで進むと進行胃癌と診断され、リンパ節転移やその他の臓器への転移が認められる確率が高くなります(図②)。



内視鏡的粘膜下剥離術(ESD)：

ESDを理解するのにこの名前を3分割するとわかりやすいです。内視鏡(胃カメラのイメージ)/粘膜下

(図①の粘膜の下の部分：粘膜下層)/剥離術(はがしていくイメージ)。

ESDを実施する前に、癌の範囲を内視鏡で観察し、切除ラインを決定します。図③-1、2

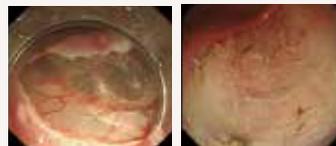
病変周囲にマーキングを行います。図④

マーキング周囲を切開、剥離をします。図⑤-1、2



図③1：(白色光)、2：(NBI)胃癌内視鏡

図④：マーキング



図⑤1：粘膜下剥離2：粘膜下剥離完了

ESDは治療に伴う合併症として、出血(5%程度)、穿孔(1%程度)などがあります。ほとんどの場合が保存的治療(内科的)で改善しますが、必要に応じて手術が必要となることもあります。

ESDの際の入院は上記の合併症等がなければ、術後2日目から軽い食事が始まります。術後5日目には帰宅することができます。

従来であれば、早期胃癌でも胃切除しなければなりませんでしたが、ESDがされるようになり、ほぼ合併症なく完治できるようになり、患者QOL(生活の質)は劇的に改善していると言われています。

ポイント：

- ・胃癌については検診(できれば内視鏡検診)を受診し早期発見を！
- ・早期胃癌では胃切除をせずに根治することができる！

新任医師



ふじい けいか 藤井 恵可 医師 整形外科 令和4年7月1日 採用

7月から当院で働かせていただいています藤井と申します。祖父母が伊賀に住んでおり、慣れ親しんだ土地で働けることを嬉しく思います。少しでも地域の皆様に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

採用医師

なかしま つかさ 中島 つかさ 医師 脳神経外科 令和4年9月1日付

退職医師

消化器内科 門阪 薫平 医師 令和4年4月30日付
 整形外科 美波 直岐 医師 令和4年6月30日付
 脳神経外科 森本 堯之 医師 令和4年8月31日付

免震構造の鉄骨造地上9階建て
敷地面積約81,400㎡
延べ床面積約31,440㎡

岡波総合病院は、令和5年1月新築移転します(予定)

令和5年1月1日開院予定 通常外来スタート令和5年1月4日予定

新住所に移転し運営します

住所:伊賀市上之庄2711番地1

- ◆岡波総合病院 TEL 0595-21-3135 (現在のものと変更ありません)
- ◆介護老人保健施設おかなみ TEL 0595-23-7111 (現在のものと変更ありません)
- ◆居宅介護支援事業所おかなみ TEL 0595-21-8000 (現在のものと変更ありません)
- ◆訪問看護ステーションおかなみ TEL 0595-24-6355 (現在のものと変更ありません)
- ◆訪問リハビリテーションセンター TEL 0595-41-0323 (現在のものと変更ありません)
- ◆岡波総合病院デイセンター TEL 0595-24-4316

(介護老人保健施設おかなみデイケアと岡波総合病院リハビリテーションセンターが統合します)



【現行住所にて引き続き運営します】

- ◆岡波看護専門学校 住所:伊賀市上野桑町1734番地
- ◆介護老人保健施設第2おかなみ 住所:伊賀市下友生字鳥ヶ峯2916番地
- ◆介護老人保健施設伊賀ゆめが丘 住所:伊賀市ゆめが丘4-1-5

交通アクセス

●車でお越しの場合

名阪国道(国道25号線)上野ICより南へ約5分
一般国道368号(伊賀市～名張市)ナフコ伊賀店前交差点を西へ

●公共交通機関

路線バスにつきましては、三重交通株式会社様と相談中です。

●無料送迎バス

現行の旧病院～上野市駅ルートを変更し、旧病院～新病院シャトルバスを創設いたします。旧病院敷地内(北側駐車場)と新病院前を365日往復します。時刻表の詳細が決まり次第ご案内いたします。

●無料駐車場

駐車台数 約400台
おもいやり駐車場 10台



駐車場



おもいやり駐車場

施設内のようす 一般外来 救急外来



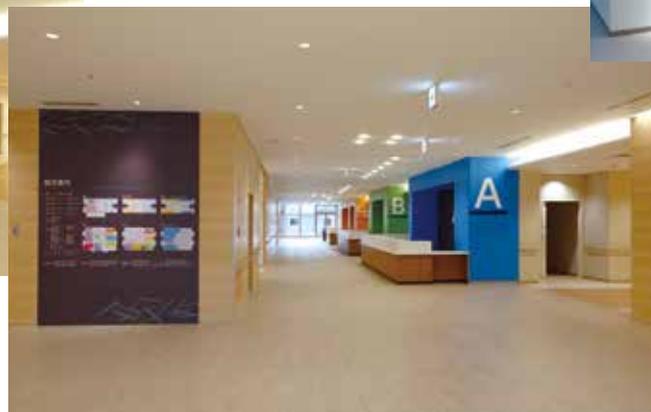
来院者を優しく迎え入れる総合受付



岡波総合病院の理念



陽光が降り注ぐ開放的なエントランスホール



外来受付が並ぶ外来の主要通路「ホスピタルストリート」



伊賀の救急医療を支える救急車専用出入口



時間外受付

病棟 病床数335床 (一般病床227床 ICU10床 地域包括ケア48床 回復期リハビリテーション50床)



スタッフステーションを中心とした見守りの効く病棟



伊賀組紐をイメージした
全ての病室で異なる
デザインのレリーフ

大窓の眺めの良い病室



南側で景色の良い病棟ダイルーム



伊賀市内・青山高原を望む眺めの良いリハビリテラス



開放的なリハビリテーション



木目調の温かな雰囲気透析室



木目調の温もりある放射線検査待合

介護老人保健施設おかなみ 8階に介護老人保健施設おかなみ100床が移転します。



療養室に囲まれた広い食堂

岡波総合病院デイセンター

岡波総合病院リハビリテーションセンターと介護老人保健施設おかなみの2ヶ所で運営しておりました通所リハビリ(デイケア)事業所は、病院移転に伴い統合しサービスセンター内にて岡波総合病院デイセンターとして運営を始めます。それぞれ利用時間の異なる利用者が共有フロアに集まることとなりますが、快適で円滑にご利用いただけるよう只今検討を重ねています。



伊賀市応急診療所

休日や夜間の一次救急を担う伊賀市応急診療所も当院の移転に伴い、令和5年1月に新病院東側に移転されます。



院外薬局

フラワー薬局様が病院東側に移転されます。



アクアクリニック伊賀



温水プールの中では、水の特性を生かしたストレッチや筋力トレーニング、有酸素運動を行うことが可能であり、足腰の疼痛緩和や生活習慣病の改善などに有効です。また様々な種類のマシンに加え、レッドコードやキネシスといった最新の運動器具を取り揃えているため、それぞれの方の体力に応じたリハビリメニューを提案することが出来ます。さらに、理学療法士・作業療法士による個別リハビリも行っています。術後の方や慢性期の方、通院困難な方には訪問リハビリが最適です。またデイケアでは1日を通して入浴やプール、リハビリやレクリエーションを楽しんで頂けます。

- 医師名 藤森 健次 藤森 由佳子 藤森 聡
- 住所 〒518-0873 伊賀市上野丸之内10-8
- TEL 0595-21-6500 FAX 0595-24-6181
- 診療科目 整形外科・内科・消化器科・外科・放射線科
- 診療時間 AM8:30~12:00 PM3:00~6:00
- 休診日 木曜午後・日曜・祝日・年末年始

あずまクリニック



白鳳通りの法務局伊賀支局前にある小さな診療所です。開業当初から経鼻胃内視鏡検査を導入しており2022年7月末時点で延べ5290例を越えました。胃の症状を有する方、胸やけのひどい方、癌検診を希望される方、是非一度検査を！

- 医師名 東 崇明
- 住所 〒518-0007 伊賀市服部町3丁目101
- TEL 0595-26-0333 FAX 0595-26-0334
- 診療科目 消化器内科・内科・肛門科
- 診療時間 AM9:00~12:00 PM3:30~6:30
- 休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

医療法人泉澄会 亀田クリニック



当院は内科(循環器)、外科、人工透析の治療を行うクリニックです。一般外来におきましては地域に密着し皆様のお気持ちに寄り添ったクリニックを目指しております。透析治療におきましては夜間透析、シャント手術、PTAも行っており最新の治療を行う為、医師、スタッフ共に常に知識、技術の向上を目指しております。また人工透析を受けられる患者様の日々の通院、治療でのストレスを少しでも減らせるようアットホームな雰囲気作り、送迎のサポートも実施しております。

- 医師名 亀田 陽一
- 住所 〒518-0131 伊賀市ゆめが丘3-1-2
- TEL 0595-26-0666 FAX 0595-26-0667
- 診療科目 内科(循環器)・外科・人工透析
- 診療時間 月・水・金 AM9:00~12:00 PM5:00~8:00
火・木・土 AM9:00~12:00
- 休診日 日曜・祝日

医療法人阿山共生会 河合診療所



当院は地域に密着した温かい医療を提供することを第一の目標としています。小児から高齢者まで幅広く対応しており、慢性疾患をはじめ、急性期の疾患や簡単な外傷などにも対応しています。全身用CTスキャンも設備し、疾病の診断を行っています。在宅診療、必要に応じての往診、各種ワクチン接種も行っており地域のニーズに応じた安全で良質な医療提供をめざし、地域の中核となり、皆さまの疾病予防と健康維持に努め、社会に貢献します。

- 医師名 山本 均
- 住所 〒518-1313 伊賀市馬場1121-2
- TEL 0595-43-1511 FAX 0595-43-1583
- 診療科目 内科・外科・小児科
- 診療時間 AM9:00~12:00 PM4:00~6:00
- 休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日・
年末年始・お盆

歯科武田医院



岡波総合病院の玄関から西に250mのところであり、歩いて約3分で行けます。岡波看護専門学校の歯科の講師もさせていただいております。歯科全般と歯科口腔外科をしており、丁寧に痛くないような診察を心掛け、丁寧にご説明するようにしています。

ホームページは <http://dc-takeda.main.jp/> です。

医師名 武田 恵世

住所 〒518-0842 伊賀市上野桑町1991

TEL・FAX 0595-21-0125

MAIL kuwsin01@sky.bbexcite.jp

診療科目 歯科・歯科口腔外科

診療時間 AM9:00~12:30 PM2:00~6:30

休診日 木曜午後・金曜・日曜・祝日

中川歯科医院



当院は、地域の皆さまにとって気軽に通える歯科医院を目指しています。2019年にリニューアルした院内には、キッズスペースや個室診療室、歯科用CTを備えています。生涯を通して健康になるスタートラインに立つために、歯の治療、歯周病の治療だけでなく、予防やメンテナンスまで一貫してサポートさせていただきます。

医師名 中川 貴晴

住所 〒518-0866 伊賀市上野小玉町3068

TEL・FAX 0595-21-0334

診療科目 歯科・小児歯科・歯科口腔外科

診療時間 AM9:00~12:30 PM3:00~7:00

休診日 木曜・日曜・祝日

ふくち歯科クリニック



ふくち歯科クリニックでは、歯科、小児歯科を中心とした、地域に密着した診療を行っております。何か歯の事でお困りのことがございましたら、お気軽にご相談下さい。いつでも気軽に来院して頂き、安心してお口の事を相談して頂ける「ホームドクター」を目指しています。

医師名 福地 輝代

住所 〒518-0131 伊賀市ゆめが丘2-20-14

TEL 0595-22-2134 **FAX** 0595-22-2135

診療科目 歯科・小児歯科

診療時間 AM9:00~12:00 PM3:00~6:30

土曜 AM9:00~12:00 PM1:00~5:00

休診日 水曜・木曜・金曜午前・日曜・祝日

医療法人エピック 峰歯科・矯正歯科クリニック



この地で1948年に開業し、長年に渡り地域の皆様の歯の健康を守らせて頂いております。歯の健康も身体の健康の大事な一部。やはり定期検診・早期発見が大切と捉え、患者様に定期的に通って頂けるよう予防歯科にも力を入れております。広い駐車場完備、院内はバリアフリー、無料の託児サービスなど、幅広い年代の患者様に対応しております。歯科医院が皆様にとって、もっと身近な通いやすい場となるよう、明るく清潔な院内でスタッフ一同いつも笑顔で皆様をお迎えいたします。

医師名 峰 啓介

住所 〒518-0878 伊賀市上野西大手町3598番地

TEL 0595-21-1616 **FAX** 0595-21-7378

MAIL mineshikaiinn@yahoo.co.jp

診療科目 矯正歯科・一般歯科・小児歯科・口腔外科

診療時間 平日AM9:00~PM1:00 PM3:00~7:00

土曜AM9:00~12:00 PM2:00~6:00

休診日 水曜・日曜・祝日



厚生労働大臣表彰の 受賞に際して

放射線部 技師長 界外忠之

令和4年7月16日、経団連会館「国際会議場」にて開催された(公社)日本診療放射線技師会 創立75周年記念式典に於きまして、厚生労働大臣表彰を拝受いたしました。

三重県内でも医療資源の乏しい伊賀・名張地区において、36年の長きに渡り診療放射線技師として地域の健康事業・救急事業・健診業務に精励し地域医療の発展に貢献したこと。

診療放射線業務関係団体活動としては、平成18年より現在まで16年間の長きに渡り(一社)三重県診療放射線技師会の理事を務め、平成30年からは会長として現在3期目重任を迎え、県内の診療放射線技師の知識と診療放射線技術の向上に尽力してきたことなどが評価され、この度の受賞となりました。

このような栄誉に浴することができたのも、推薦母体である三重県診療放射線技師会の役員、会員諸氏からの



ご指導ご鞭撻、ならびに職場である畿内会 岡波総合病院の理事長をはじめ、放射線部の仲間の温かいご支援によるものと深く感謝しております。

今期からは、(公社)日本診療放射線技師会の理事にも就任し、今後は県内のみならず全国の診療放射線技師のために更に尽力する所存ですので、今後とも宜しく願い申し上げます。

この度は本当にありがとうございました。



そのいびき大丈夫？

睡眠時無呼吸症候群

中央検査部 前澤文字

睡眠時無呼吸症候群は、寝ているときに舌が落ち込んで気道がふさがれるために、酸素濃度が低下することによって、何度も目が覚めてしまい、昼間ひどい眠気に襲われる病気のことです。夜、いびきがひどい、息が止まっているなどなど自分一人では気づかないことが多いです。一緒にいる方に指摘されたら、まずは呼吸器科受診をお勧めします。

1. 症状は？

・夜間睡眠中に目が覚める・日中の強い眠気・倦怠感・起床時の頭痛、体がだるいなど



2. 合併症は？

・高血圧・動脈硬化・心筋梗塞・脳梗塞など

3. どうやって調べるの？

自宅に検査機器を持ち帰って行う簡易検査か病院に1泊して検査を行う方法があります。

4. 治療方法は？

C-PAPと呼ばれる空気を鼻から入れて気道を確保する機械を装着するか、マウスピースを口にはめて寝てもらう方法があります。(重症度により治療法が異なります)

検査部では、3か月に1回検査部だよりを発行しています。検査室前の廊下と心電図室横の掲示板にあります。待ち時間の間に読んでみてください。いろんな情報を提供しています。



松島看護部長、三重県知事表彰を受賞

松島由実看護部長が令和3年度三重県医療保健及び子ども・福祉関係功労の看護関係功労の三重県知事表彰を受けました。おめでとうございます！



おかなみオープンホスピタルを開催

看護部 看護師長 東雲洋美

夏休みの恒例行事であった「一日看護体験」は、この2年間、感染拡大防止を理由に開催中止を余儀なくされました。しかしコロナ禍でも、看護師の仕事に興味のある高校生たちが、医療現場に触れる機会を提供したいと検討を重ね、今年は8月9日に「おかなみオープンホスピタル」として開催しました。

緊張した面持ちの高校生22名が白衣に着替え、血圧測定や感染防護具の着用、手術室での機械出し業務を体験するといった内容で、目をキラキラ輝かせながら真剣に取り組む姿に、見ている私たちの胸も熱くなりました。

参加後の振り返りでは、「すごく貴重な経験ができた!」「看護師になりたい気持ちが強くなった!」「実

際に医療器具に触れてワクワクして楽しかった」など、喜びや興奮の声を聞くことができました。

未来の医療を支える若者たちのきっかけの場が、コロナ禍によって失われてはいけないことを、参加者の表情を通して強く実感するとともに今後もこのようなイベントを続けていきたいと思っています。



こどもたちが医療のお仕事体験

看護部 看護師長 田中奈緒子



去る8月22日(日)、伊賀青年会議所主催の「伊賀子ども職業体験博 イガザニア2022」が上野東部地区市民センターで開催され、伊賀にゆかりのある企業などが職業体験のブースを出展しました。

当院は、看護師、診療放射線技師、薬剤師が協力して診察介助や包帯交換、レントゲン写真の閲覧など医療の仕事体験を企画しました。白衣に着替えた30名の小学生が、真剣に包帯を巻いたり、薬を調剤

したり、楽しそうにCT画像を動かしたりと子どもたちのさまざまな表情がとても印象的でした。また、「すごく楽しかったです。どうしたら病院で働けますか?」という小学生も現れ、将来の職業選択に向けて有意義な機会になったのではないかと思います。

子どもたちから元気で明るいパワーをいただき、私たちにとっても貴重な経験となりました。

